

平成28年11月2日
ＪＲ北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

ＪＲ北海道では、平成28年「冬の交通安全運動」の実施にあわせ、本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして踏切に進入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故防止を図るため「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」などの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーン啓発活動の様子

- 1 実施期間
平成28年11月11日（金）から11月20日（日）までの10日間
- 2 実施内容
 - ◎「冬型」の踏切事故を防止するための取り組み
 - ・ 踏切・駅等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
 - ・ 主要駅及び列車内での業務用放送での呼びかけ
 - ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
 - ・ 関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問して呼びかけ
 - ・ ラジオCMの放送
- 3 実施計画
(別紙) 釧路支社管内における事故防止PR活動

＜冬期における踏切事故＞

平成27年度踏切障害事故の発生件数は9件で、平成26年度より1件減少となりました。踏切障害事故9件のうち7件が冬期間（12月から1月）にかけて発生しています。最も多い発生原因は、遮断突破が5件で、列車と衝突して2名の方が尊い命を落とされております。

釧路支社管内における事故防止PR活動

各地区において踏切事故防止の啓発活動を行います。啓発に際しては、ノボリを掲出し、各地区のJR社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、JRご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。

帯 広 地 区	A号団地踏切（西帯広駅構内） 11月11日（金） 11：00～11：30
釧 路 地 区	木工場踏切（釧路駅構内） 11月17日（木） 10：30～11：00

※ なお、当日の天候等により、一部予定を変更する場合があります。